

平成18年3月期

個別中間財務諸表の概要



平成17年11月11日

会社名 ワイエスフード株式会社 上場取引所 JASDAQ  
 コード番号 3358 本社所在都道府県 福岡県  
 (URL <http://www.vs-food.jp/>)  
 代表者 役職名 代表取締役社長  
 氏名 緒方 正年  
 問い合わせ先 責任者役職名 常務取締役  
 氏名 谷口 修 TEL (0947) 32-7382  
 決算取締役会開催日 平成17年11月11日 中間配当制度の有無 有  
 中間配当支払開始日 平成一年一月一日 単元株制度採用の有無 無

1. 平成18年3月中間期の業績（平成17年4月1日～平成17年9月30日）

(1) 経営成績 (注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月中間期	2,084	( 9.4 )	171	( △4.8 )	162	( △1.0 )
17年3月中間期	1,905	( - )	180	( - )	164	( - )
17年3月期	4,016		367		354	

  

	中間(当期)純利益		1株当たり中間(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭
18年3月中間期	42	(△51.4)	1,242	89
17年3月中間期	87	( - )	23,278	96
17年3月期	176		33,228	39

(注) ①期中平均株式数 18年3月中間期 33,730株 17年3月中間期 3,746株 17年3月期 4,847株  
 ②会計処理の方法の変更 有  
 ③売上高、営業利益、経常利益、中間(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期増減率であります。

(2) 配当状況

	1株当たり 中間配当金		1株当たり 年間配当金	
	円	銭	円	銭
18年3月中間期	_____		_____	
17年3月中間期	_____		_____	
17年3月期	_____		10,000	00

(3) 財政状態 (注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
18年3月中間期	4,306	2,066	48.0	61,274	68
17年3月中間期	3,908	1,392	35.6	371,782	89
17年3月期	4,298	2,107	49.0	310,126	65

(注) ①期末発行済株式数 18年3月中間期 33,730株 17年3月中間期 3,746株 17年3月期 6,746株  
 ②期末自己株式数 18年3月中間期 0株 17年3月中間期 0株 17年3月期 0株

2. 平成18年3月期の業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金	
				期末	
通期	百万円	百万円	百万円	円	銭
	4,300	365	170	2,000	00
				円	銭
				2,000	00

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 5,040円02銭

(注) 株式分割(平成17年5月20日)による26,984株の増加を加味した期末発行済株式数33,730株で算定します。

※ 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

## 6. 個別中間財務諸表等

### (1) 中間貸借対照表

区分	注記 番号	前中間会計期間末 (平成16年9月30日)		当中間会計期間末 (平成17年9月30日)		対前中間 期比	前事業年度の要約貸借対照表 (平成17年3月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)		増減 (千円)	金額 (千円)
(資産の部)								
I 流動資産								
1. 現金及び預金	※2	549,185		853,270			892,867	
2. 売掛金		90,593		102,587			104,937	
3. 棚卸資産		104,269		108,072			116,831	
4. その他		106,446		123,070			159,261	
貸倒引当金		△765		△364			△882	
流動資産合計		849,730	21.7	1,186,636	27.6	336,905	1,273,015	29.6
II 固定資産								
1. 有形固定資産	※1							
(1) 建物	※2	1,074,277		997,599			1,050,243	
(2) 土地	※2	1,203,460		1,345,910			1,246,460	
(3) その他		156,099		150,568			141,383	
計		2,433,837		2,494,077		60,240	2,438,087	
2. 無形固定資産		47,329		34,117		△13,212	40,551	
3. 投資その他の 資産								
(1) 投資有価証 券		330,506		303,059			286,450	
(2) 敷金及び保 証金		176,497		184,433			184,682	
(3) その他		70,395		103,816			75,289	
貸倒引当金		△24		—			△7	
計		577,376		591,310		13,934	546,415	
固定資産合計		3,058,543	78.3	3,119,505	72.4	60,962	3,025,054	70.4
資産合計		3,908,273	100.0	4,306,141	100.0	397,868	4,298,069	100.0

区分	注記 番号	前中間会計期間末 (平成16年9月30日)		当中間会計期間末 (平成17年9月30日)		対前中間 期比	前事業年度の要約貸借対照表 (平成17年3月31日)		
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)		増減 (千円)	金額 (千円)	構成比 (%)
(負債の部)									
I 流動負債									
1. 買掛金		187,623		188,112			179,135		
2. 1年以内償還 予定社債		—		300,000			—		
3. 1年以内返済 予定長期借入 金	※2	334,283		320,672			282,681		
4. 未払法人税等		70,399		85,724			97,772		
5. 賞与引当金		39,724		67,282			57,918		
6. その他	※3	246,074		248,087			264,925		
流動負債合計		878,105	22.5	1,209,879	28.1	331,773	882,432	20.5	
II 固定負債									
1. 社債		300,000		—			300,000		
2. 長期借入金	※2	1,189,344		866,235			851,163		
3. 退職給付引当 金		13,036		20,158			15,269		
4. 役員退職慰労 引当金		44,515		53,314			45,708		
5. その他		90,573		89,760			96,083		
固定負債合計		1,637,468	41.9	1,029,467	23.9	△608,000	1,308,223	30.5	
負債合計		2,515,574	64.4	2,239,346	52.0	△276,227	2,190,655	51.0	
(資本の部)									
I 資本金		399,800	10.2	761,300	17.7	361,500	761,300	17.7	
II 資本剰余金									
1. 資本準備金		300,000		559,000			559,000		
資本剰余金合計		300,000	7.7	559,000	13.0	259,000	559,000	13.0	
III 利益剰余金									
1. 利益準備金		2,772		2,772			2,772		
2. 中間(当期) 未処分利益		695,174		743,955			784,342		
利益剰余金合計		697,947	17.8	746,727	17.3	48,780	787,114	18.3	
IV その他有価証券 評価差額金		△5,048	△0.1	△233	△0.0	4,815	—	—	
資本合計		1,392,698	35.6	2,066,794	48.0	674,096	2,107,414	49.0	
負債・資本合計		3,908,273	100.0	4,306,141	100.0	397,868	4,298,069	100.0	

## (2) 中間損益計算書

区分	注記 番号	前中間会計期間 (自 平成16年4月1日 至 平成16年9月30日)		当中間会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)		対前中間 期比	前事業年度の要約損益計算書 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)				
		金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)		増減 (千円)	金額 (千円)	百分比 (%)		
I 売上高	※1		1,905,979	100.0		2,084,672	100.0	178,693		4,016,044	100.0
II 売上原価			606,813	31.8		674,466	32.4	67,653		1,258,634	31.3
売上総利益			1,299,165	68.2		1,410,205	67.6	111,039		2,757,410	68.7
III 販売費及び一般 管理費			1,118,609	58.7		1,238,381	59.4	119,772		2,389,517	59.5
営業利益			180,556	9.5		171,823	8.2	△8,732		367,892	9.2
IV 営業外収益	※2		4,328	0.2		4,582	0.2	253		41,370	1.0
V 営業外費用	※3		20,596	1.1		13,690	0.6	△6,906		54,590	1.4
経常利益			164,287	8.6		162,715	7.8	△1,572		354,673	8.8
VI 特別利益	※4		109	0.0		525	0.0	416		163	0.1
VII 特別損失	※5		11,501	0.6		68,956	3.3	57,455		31,038	0.8
税引前中間(当 期)純利益			152,895	8.0		94,283	4.5	△58,611		323,798	8.1
法人税、住民税 及び事業税		66,739			80,206		13,467	165,131			
法人税等調整額		△1,046	65,692	3.4	△28,295	51,910	2.5	△13,782	△17,703	147,427	3.7
中間(当期)純 利益			87,202	4.6		42,373	2.0	△44,829		176,370	4.4
前期繰越利益			607,971			701,582		93,610		607,971	
中間(当期)未 処分利益			695,174			743,955		48,780		784,342	

中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	前中間会計期間 (自 平成16年4月1日 至 平成16年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)	前事業年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)
1. 資産の評価基準及び評価方法	<p>(1) 有価証券 子会社株式 移動平均法による原価法 その他有価証券 時価のあるもの 中間決算日の市場価格表に基づく時価法（評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定） 時価のないもの 移動平均法による原価法</p> <p>(2) 棚卸資産 総平均法による原価法</p>	<p>(1) 有価証券 子会社株式 同左 その他有価証券 時価のあるもの 同左  時価のないもの 同左</p> <p>(2) 棚卸資産 同左</p>	<p>(1) 有価証券 子会社株式 同左 その他有価証券 時価のあるもの 期末日の市場価格表に基づく時価法（評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定） 時価のないもの 同左</p> <p>(2) 棚卸資産 同左</p>
2. 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産 定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）については定額法）を採用しております。 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。 建物 7年～38年 機械及び装置 2年～10年</p> <p>(2) 無形固定資産 定額法を採用しております。 なお、営業権については商法施行規則の規定する最長期間（5年）、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間（5年）に基づいております。</p>	<p>(1) 有形固定資産 同左</p> <p>(2) 無形固定資産 同左</p>	<p>(1) 有形固定資産 同左</p> <p>(2) 無形固定資産 同左</p>
3. 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 賞与引当金 従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。</p>	<p>(1) 貸倒引当金 同左</p> <p>(2) 賞与引当金 同左</p>	<p>(1) 貸倒引当金 同左</p> <p>(2) 賞与引当金 同左</p>

項目	前中間会計期間 (自 平成16年4月1日 至 平成16年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)	前事業年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)
	<p>(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき、当中間会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。 数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（5年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生翌事業年度から費用処理することとしております。</p> <p>(4) 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支給に備えるため、役員退職慰労金規程（内規）に基づく中間期末要支給見込額を計上しております。</p>	<p>(3) 退職給付引当金 同左</p> <p>(4) 役員退職慰労引当金 同左</p>	<p>(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。 数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（5年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生翌事業年度から費用処理することとしております。</p> <p>(4) 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支給に備えるため、役員退職慰労金規程（内規）に基づく期末要支給見込額を計上しております。</p>
4. リース取引の処理方法	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。	同左	同左
5. ヘッジ会計の方法	<p>(1) ヘッジ会計の方法 原則として繰延ヘッジ処理によっております。なお、特例処理の要件を満たしている金利スワップについては特例処理によっております。</p> <p>(2) ヘッジ手段とヘッジ対象 当中間会計期間にヘッジ会計を適用したヘッジ手段とヘッジ対象は以下のとおりであります。 ヘッジ手段…金利スワップ ヘッジ対象…借入金</p> <p>(3) ヘッジ方針 金利変動リスクを一定の範囲内でヘッジしております。</p> <p>(4) ヘッジ有効性評価の方法 特例処理によっている金利スワップについては、有効性の評価を省略しております。</p>	<p>(1) ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>(2) ヘッジ手段とヘッジ対象 同左</p> <p>(3) ヘッジ方針 同左</p> <p>(4) ヘッジ有効性評価の方法 同左</p>	<p>(1) ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>(2) ヘッジ手段とヘッジ対象 当事業年度にヘッジ会計を適用したヘッジ手段とヘッジ対象は以下のとおりであります。 ヘッジ手段…金利スワップ ヘッジ対象…借入金</p> <p>(3) ヘッジ方針 同左</p> <p>(4) ヘッジ有効性評価の方法 同左</p>
6. その他中間財務諸表（財務諸表）作成のための基本となる重要な事項	消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。	消費税等の会計処理 同左	消費税等の会計処理 同左

中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

項目	前中間会計期間 (自 平成16年4月1日 至 平成16年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)	前事業年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)
	—	<p>(固定資産の減損に係る会計基準) 当中間会計期間から、固定資産の減損に係る会計基準（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会 平成14年8月9日））及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日）を適用しております。 これにより税引前中間純利益は57,529千円減少しております。 なお、減損損失累計額については、改正後の中間財務諸表等規則に基づき各資産の金額から直接控除しております。</p>	—

注記事項

(中間貸借対照表関係)

前中間会計期間末 (平成16年9月30日)	当中間会計期間末 (平成17年9月30日)	前事業年度末 (平成17年3月31日)																																						
<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額は、693,027千円であります。</p> <p>※2 担保資産及び担保付債務 (担保資産)</p> <table> <tr> <td>現金及び預金</td> <td>31,177千円</td> </tr> <tr> <td>建物</td> <td>681,469</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>1,114,071</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,826,717</td> </tr> </table> <p>(担保付債務)</p> <table> <tr> <td>1年以内返済予定</td> <td>334,283千円</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td>1,189,344</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,523,627</td> </tr> </table>	現金及び預金	31,177千円	建物	681,469	土地	1,114,071	計	1,826,717	1年以内返済予定	334,283千円	長期借入金	1,189,344	計	1,523,627	<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額は、799,351千円であります。</p> <p>※2 担保資産及び担保付債務 (担保資産)</p> <table> <tr> <td>建物</td> <td>580,415千円</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>968,937</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,549,353</td> </tr> </table> <p>(担保付債務)</p> <table> <tr> <td>1年以内返済予定</td> <td>320,672千円</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td>866,235</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,186,907</td> </tr> </table>	建物	580,415千円	土地	968,937	計	1,549,353	1年以内返済予定	320,672千円	長期借入金	866,235	計	1,186,907	<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額は、752,132千円であります。</p> <p>※2 担保資産及び担保付債務 (担保資産)</p> <table> <tr> <td>建物</td> <td>652,839千円</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>1,114,071</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,766,910</td> </tr> </table> <p>(担保付債務)</p> <table> <tr> <td>1年以内返済予定</td> <td>282,681千円</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td>851,163</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,133,844</td> </tr> </table>	建物	652,839千円	土地	1,114,071	計	1,766,910	1年以内返済予定	282,681千円	長期借入金	851,163	計	1,133,844
現金及び預金	31,177千円																																							
建物	681,469																																							
土地	1,114,071																																							
計	1,826,717																																							
1年以内返済予定	334,283千円																																							
長期借入金	1,189,344																																							
計	1,523,627																																							
建物	580,415千円																																							
土地	968,937																																							
計	1,549,353																																							
1年以内返済予定	320,672千円																																							
長期借入金	866,235																																							
計	1,186,907																																							
建物	652,839千円																																							
土地	1,114,071																																							
計	1,766,910																																							
1年以内返済予定	282,681千円																																							
長期借入金	851,163																																							
計	1,133,844																																							
<p>※3 消費税等の取扱い 仮払消費税等及び仮受消費税等は相殺のうえ、その差額は、金額的重要性が乏しいため、流動負債の「その他」に含めて表示しております。</p>	<p>※3 消費税等の取扱い 仮払消費税等及び仮受消費税等は相殺のうえ、その差額は、金額的重要性が乏しいため、流動負債の「その他」に含めて表示しております。</p>	<p>※3 _____</p>																																						



(中間損益計算書関係)

前中間会計期間 (自 平成16年4月1日 至 平成16年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)	前事業年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)																										
<p>※1 売上高には、フランチャイズ・チェーン加盟店に対する製品商品供給高 486,027千円が含まれております。</p> <p>※2 営業外収益のうち主要なもの 受取利息 714千円 受取販売奨励金 1,466</p> <p>※3 営業外費用のうち主要なもの 支払利息 16,954千円</p> <p>※4 特別利益のうち主要なもの 貸倒引当金戻入額 109千円</p> <p>※5 特別損失のうち主要なもの 固定資産除却損 11,501千円 (うち建物 10,504千円)</p>	<p>※1 売上高には、フランチャイズ・チェーン加盟店に対する製品商品供給高 543,019千円が含まれております。</p> <p>※2 営業外収益のうち主要なもの 受取利息 522千円 受取諸手数料 1,196 受取販売奨励金 1,152</p> <p>※3 営業外費用のうち主要なもの 支払利息 11,130千円</p> <p>※4 特別利益のうち主要なもの 貸倒引当金戻入額 525千円</p> <p>※5 特別損失のうち主要なもの 固定資産除却損 11,427千円 (うち撤退費用 10,750千円)</p> <p>減損損失 当中間会計期間において、当社は以下の資産グループについて減損損失を計上しました。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">用途</th> <th style="width: 25%;">場所</th> <th style="width: 15%;">種類</th> <th style="width: 45%;">減損損失 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="8" style="text-align: center; vertical-align: middle;">ラーメン店</td> <td>福岡県北九州市小倉北区霧ヶ丘</td> <td>機械装置・建物等</td> <td style="text-align: right;">3,009</td> </tr> <tr> <td>福岡県北九州市八幡西区本城</td> <td>機械装置・建物等</td> <td style="text-align: right;">261</td> </tr> <tr> <td>福岡県北九州市小倉北区浅野</td> <td>機械装置・建物等</td> <td style="text-align: right;">7,521</td> </tr> <tr> <td>福岡県浮羽郡田主丸町豊城</td> <td>機械装置・建物等</td> <td style="text-align: right;">8,398</td> </tr> <tr> <td>山口県下関市唐戸町</td> <td>機械装置・建物等</td> <td style="text-align: right;">10,874</td> </tr> <tr> <td>高知県四万十市具同</td> <td>機械装置・建物等</td> <td style="text-align: right;">8,393</td> </tr> <tr> <td>広島県広島市南区松原町</td> <td>機械装置・建物等</td> <td style="text-align: right;">19,071</td> </tr> </tbody> </table>	用途	場所	種類	減損損失 (千円)	ラーメン店	福岡県北九州市小倉北区霧ヶ丘	機械装置・建物等	3,009	福岡県北九州市八幡西区本城	機械装置・建物等	261	福岡県北九州市小倉北区浅野	機械装置・建物等	7,521	福岡県浮羽郡田主丸町豊城	機械装置・建物等	8,398	山口県下関市唐戸町	機械装置・建物等	10,874	高知県四万十市具同	機械装置・建物等	8,393	広島県広島市南区松原町	機械装置・建物等	19,071	<p>※1 売上高には、フランチャイズ・チェーン加盟店に対する製品商品供給高 989,999千円が含まれております。</p> <p>※2 営業外収益のうち主要なもの 受取利息 1,410千円 受取配当金 30,175 受取諸手数料 1,101 受取販売奨励金 1,466</p> <p>※3 営業外費用のうち主要なもの 支払利息 31,531千円 新株発行費 14,190</p> <p>※4 特別利益のうち主要なもの 投資有価証券売却益 154千円</p> <p>※5 特別損失のうち主要なもの 固定資産除却損 18,494千円 (うち建物 10,504千円)</p>
用途	場所	種類	減損損失 (千円)																									
ラーメン店	福岡県北九州市小倉北区霧ヶ丘	機械装置・建物等	3,009																									
	福岡県北九州市八幡西区本城	機械装置・建物等	261																									
	福岡県北九州市小倉北区浅野	機械装置・建物等	7,521																									
	福岡県浮羽郡田主丸町豊城	機械装置・建物等	8,398																									
	山口県下関市唐戸町	機械装置・建物等	10,874																									
	高知県四万十市具同	機械装置・建物等	8,393																									
	広島県広島市南区松原町	機械装置・建物等	19,071																									

前中間会計期間 (自 平成16年4月1日 至 平成16年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)	前事業年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)												
<p>6 減価償却実施額</p> <table border="0"> <tr> <td>有形固定資産</td> <td>58,166千円</td> </tr> <tr> <td>無形固定資産</td> <td>6,778</td> </tr> </table>	有形固定資産	58,166千円	無形固定資産	6,778	<p>店舗等については継続的な収支の把握を行っている単位を、遊休資産については各資産単位を一つの資産グループとしております。</p> <p>その結果、営業活動から生ずる損益が継続してマイナスである店舗における資産グループについて、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失（57,529千円）として特別損失に計上いたしました。その内訳は、建物53,698千円、機械装置及びその他資産3,831千円であります。</p> <p>なお、当該資産グループの回収可能価額は正味売却価額、あるいは使用価値により測定しております。</p> <p>回収可能価額を正味売却価額により測定する場合の時価は、重要な資産については不動産鑑定士から入手した不動産鑑定評価基準に基づく評価額、その他については固定資産税評価額等を基礎として算定しております。</p> <p>また、回収可能価額を使用価値により測定している場合には、将来キャッシュ・フローを4.2%で割引いて算定しております。</p> <p>6 減価償却実施額</p> <table border="0"> <tr> <td>有形固定資産</td> <td>53,241千円</td> </tr> <tr> <td>無形固定資産</td> <td>6,833</td> </tr> </table>	有形固定資産	53,241千円	無形固定資産	6,833	<p>6 減価償却実施額</p> <table border="0"> <tr> <td>有形固定資産</td> <td>117,302千円</td> </tr> <tr> <td>無形固定資産</td> <td>13,557</td> </tr> </table>	有形固定資産	117,302千円	無形固定資産	13,557
有形固定資産	58,166千円													
無形固定資産	6,778													
有形固定資産	53,241千円													
無形固定資産	6,833													
有形固定資産	117,302千円													
無形固定資産	13,557													

① リース取引

前中間会計期間 (自 平成16年4月1日 至 平成16年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)	前事業年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)																																																
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>中間期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械及び装置</td> <td>109,057</td> <td>53,957</td> <td>55,100</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>192,816</td> <td>97,261</td> <td>95,555</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>301,873</td> <td>151,218</td> <td>150,655</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	中間期末残高相当額 (千円)	機械及び装置	109,057	53,957	55,100	その他	192,816	97,261	95,555	合計	301,873	151,218	150,655	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>中間期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械及び装置</td> <td>92,977</td> <td>53,834</td> <td>39,143</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>175,492</td> <td>112,084</td> <td>63,408</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>268,469</td> <td>165,917</td> <td>102,551</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	中間期末残高相当額 (千円)	機械及び装置	92,977	53,834	39,143	その他	175,492	112,084	63,408	合計	268,469	165,917	102,551	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械及び装置</td> <td>92,977</td> <td>46,085</td> <td>46,891</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>182,146</td> <td>102,748</td> <td>79,398</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>275,123</td> <td>148,834</td> <td>126,289</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)	機械及び装置	92,977	46,085	46,891	その他	182,146	102,748	79,398	合計	275,123	148,834	126,289
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	中間期末残高相当額 (千円)																																															
機械及び装置	109,057	53,957	55,100																																															
その他	192,816	97,261	95,555																																															
合計	301,873	151,218	150,655																																															
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	中間期末残高相当額 (千円)																																															
機械及び装置	92,977	53,834	39,143																																															
その他	175,492	112,084	63,408																																															
合計	268,469	165,917	102,551																																															
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)																																															
機械及び装置	92,977	46,085	46,891																																															
その他	182,146	102,748	79,398																																															
合計	275,123	148,834	126,289																																															
2. 未経過リース料中間期末残高相当額 1年内 48,396千円 1年超 110,248千円 合計 158,644千円	2. 未経過リース料中間期末残高相当額 1年内 45,591千円 1年超 65,504千円 合計 111,096千円	2. 未経過リース料期末残高相当額 1年内 46,399千円 1年超 87,561千円 合計 133,961千円																																																
3. 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額 支払リース料 29,411千円 減価償却費相当額 25,815千円 支払利息相当額 3,585千円	3. 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額 支払リース料 26,215千円 減価償却費相当額 23,091千円 支払利息相当額 2,489千円	3. 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額 支払リース料 57,126千円 減価償却費相当額 50,181千円 支払利息相当額 6,604千円																																																
4. 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。	4. 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。 同左	4. 減価償却費相当額の算定方法 同左																																																
5. 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。	5. 利息相当額の算定方法 同左	5. 利息相当額の算定方法 同左																																																

(注) 減損対象となったリース資産はありません。

② 有価証券

前中間会計期間、当中間会計期間及び前事業年度のいずれにおいても子会社株式で時価のあるものはありません。

(1株当たり指標遡及修正値)

決算短信に記載されている1株当たり指標を平成18年3月中間期の数値を100として、これまでに実施した株式分割に伴う希薄化を修正・調整した数値に表示しますと以下のとおりとなります。

	前中間会計期間 (自 平成16年4月1日 至 平成16年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)	前事業年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)
1株当たり中間(当期)純利益金額	4,655円 79銭	1,256円 26銭	6,645円 68銭
1株当たり配当金	—	—	2,000 00
1株当たり株主資本	74,356 57	61,274 68	62,025 33

(注) 平成18年3月中間期に株式分割を実施

効力発生日 平成17年5月20日に1:5の株式分割

## (1株当たり情報)

前中間会計期間 (自 平成16年4月1日 至 平成16年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)	前事業年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)								
1株当たり純資産額 371,782円89銭 1株当たり中間純利益金額 23,278円96銭 潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額 —	1株当たり純資産額 61,274円68銭 1株当たり中間純利益金額 1,256円26銭 潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額 1,242円89銭  当社は、平成17年5月20日付で株式1株につき5株の株式分割を行っております。 なお、当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報については、以下のとおりとなります。	1株当たり純資産額 310,126円65銭 1株当たり当期純利益金額 33,228円39銭 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 32,910円28銭								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>前中間会計期間</th> <th>前事業年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1株当たり純資産額 74,356円57銭</td> <td>1株当たり純資産額 62,025円33銭</td> </tr> <tr> <td>1株当たり中間純利益金額 4,655円79銭</td> <td>1株当たり当期純利益金額 6,645円68銭</td> </tr> <tr> <td>潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額 —</td> <td>潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 6,582円06銭</td> </tr> </tbody> </table>	前中間会計期間	前事業年度	1株当たり純資産額 74,356円57銭	1株当たり純資産額 62,025円33銭	1株当たり中間純利益金額 4,655円79銭	1株当たり当期純利益金額 6,645円68銭	潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額 —	潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 6,582円06銭	
前中間会計期間	前事業年度									
1株当たり純資産額 74,356円57銭	1株当たり純資産額 62,025円33銭									
1株当たり中間純利益金額 4,655円79銭	1株当たり当期純利益金額 6,645円68銭									
潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額 —	潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 6,582円06銭									

(注) 1. 前中間会計期間の潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額については、潜在株式は存在するものの、当社の株式は非上場かつ非登録であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

2. 1株当たり中間(当期)純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前中間会計期間 (自 平成16年4月1日 至 平成16年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)	前事業年度 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)
1株当たり中間(当期)純利益金額			
中間(当期)純利益(千円)	87,202	42,373	176,370
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—	15,300
(うち利益処分による役員賞与金(千円))	(—)	(—)	(15,300)
普通株式に係る中間(当期)純利益(千円)	87,202	42,373	161,070
普通株式の期中平均株式数(株)	3,746	33,730	4,847
潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益金額			
中間(当期)純利益調整額(千円)	—	—	—
普通株式増加数(株)	—	800	47
(うち新株予約権(株))	(—)	(800)	(47)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株引受権付社債の新株引受権の残高200,000千円及び新株予約権1種類(新株予約権の数160個)。	—	—

## (重要な後発事象)

前中間会計期間 (自 平成16年 4月 1日 至 平成16年 9月30日)	当中間会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年 9月30日)	前事業年度 (自 平成16年 4月 1日 至 平成17年 3月31日)														
<p>(新株引受権の行使による新株発行)</p> <p>当社は、旧商法第341条ノ8の規定に基づく新株引受権付社債の新株引受権の残高200,000千円がありましたが、平成16年10月8日付けで全額権利行使されました。その概要は次のとおりであります。</p> <p>1. 発行する株式の種類及び数</p> <p>普通株式 2,000株</p> <p>2. 発行価額 100,000円</p> <p>3. 発行総額 200,000千円</p> <p>4. 発行価額のうち資本組入額 100,000円</p> <p style="text-align: center;">—</p>	—	<p style="text-align: center;">—</p> <p>(株式分割)</p> <p>平成17年3月10日開催の当社取締役会の決議に基づき、次のように株式分割による新株式を発行しております。</p> <p>1. 平成17年5月20日付をもって普通株式1株につき5株に分割します。</p> <p>(1) 分割により増加する株式数</p> <p>普通株式 26,984株</p> <p>(2) 分割方法</p> <p>平成17年3月31日最終の株主名簿及び実質株主名簿に記載された株主の所有株式数を、1株につき5株の割合をもって分割します。</p> <p>2. 配当起算日</p> <p>平成17年4月1日</p> <p>当該株式分割が前期首に行れたと仮定した場合の前期における1株当たり情報及び当期首に行われたと仮定した場合の当期における1株当たり情報は、それぞれ以下のとおりとなります。</p> <table border="1" data-bbox="1027 1579 1436 1977"> <thead> <tr> <th data-bbox="1027 1579 1230 1615">前事業年度</th> <th data-bbox="1230 1579 1436 1615">当事業年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1027 1615 1230 1686">1株当たり純資産額</td> <td data-bbox="1230 1615 1436 1686">1株当たり純資産額</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1027 1686 1230 1724">71,031円46銭</td> <td data-bbox="1230 1686 1436 1724">62,025円33銭</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1027 1724 1230 1796">1株当たり当期純利益金額</td> <td data-bbox="1230 1724 1436 1796">1株当たり当期純利益金額</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1027 1796 1230 1834">8,118円89銭</td> <td data-bbox="1230 1796 1436 1834">6,645円68銭</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1027 1834 1230 1906">潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額</td> <td data-bbox="1230 1834 1436 1906">潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1027 1906 1230 1977">—</td> <td data-bbox="1230 1906 1436 1977">6,632円86銭</td> </tr> </tbody> </table>	前事業年度	当事業年度	1株当たり純資産額	1株当たり純資産額	71,031円46銭	62,025円33銭	1株当たり当期純利益金額	1株当たり当期純利益金額	8,118円89銭	6,645円68銭	潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	—	6,632円86銭
前事業年度	当事業年度															
1株当たり純資産額	1株当たり純資産額															
71,031円46銭	62,025円33銭															
1株当たり当期純利益金額	1株当たり当期純利益金額															
8,118円89銭	6,645円68銭															
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額															
—	6,632円86銭															